

ガレキ・伐採木の管理状況(2014.7.31時点)

保管場所	エリア境界 空間線量率 (mSv/h)	種類	保管方法	保管量*1	前回報告比*2 (2014.6.30)	変動*3 理由	エリア 占有率
固体廃棄物貯蔵庫	0.03	ガレキ	容器	4,500 m ³	微増	m ³ —	38%
A:敷地北側	0.50	ガレキ	仮設保管設備	2,400 m ³	微増	m ³ —	34%
C:敷地北側	0.01未満	ガレキ	屋外集積	38,500 m ³	+1,100	m ³ ①②③	68%
D:敷地北側	0.01	ガレキ	シート養生	2,600 m ³	0	m ³ —	88%
E:敷地北側	0.02	ガレキ	シート養生	4,400 m ³	微減	m ³ —	61%
F:敷地北側	0.01	ガレキ	容器	600 m ³	微増	m ³ —	99%
			屋外集積*4	100未満 m ³	微増	m ³ —	0%
J:敷地南側	0.03	ガレキ	屋外集積	4,700 m ³	微増	m ³ —	98%
L:敷地北側	0.01未満	ガレキ	覆土式一時保管施設	8,000 m ³	0	m ³ —	100%
O:敷地南西側	0.03	ガレキ	屋外集積	16,200 m ³	+2,400	m ³ ①②③	59%
Q:敷地西側	0.14	ガレキ	容器	5,700 m ³	0	m ³ —	93%
U:敷地南側	0.01未満	ガレキ	屋外集積	700 m ³	0	m ³ —	100%
W:敷地西側	0.03	ガレキ	シート養生	19,000 m ³	微減	m ³ —	65%
合計(ガレキ)				107,500 m ³	+3,600	m ³ —	63%
G:敷地北側	0.01未満	伐採木	伐採木一時保管槽	7,300 m ³	0	m ³ —	27%
H:敷地北側	0.01	伐採木	屋外集積	12,800 m ³	0	m ³ —	72%
I:敷地北側	0.01	伐採木	屋外集積	10,500 m ³	0	m ³ —	100%
M:敷地西側	0.01未満	伐採木	屋外集積	36,600 m ³	微増	m ³ —	81%
T:敷地南側	0.01	伐採木	伐採木一時保管槽	10,100 m ³	0	m ³ —	44%
V:敷地西側	0.02	伐採木	屋外集積	0 m ³	0	m ³ —	0%
合計(伐採木)				77,300 m ³	微増	m ³ —	56%

※1 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。

※2 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは100m³未満の増減を示す。

※3 主な変動理由:①タンク設置関連工事 ②凍土遮水壁設置関連工事 ③多核種除去設備増設関連工事 等

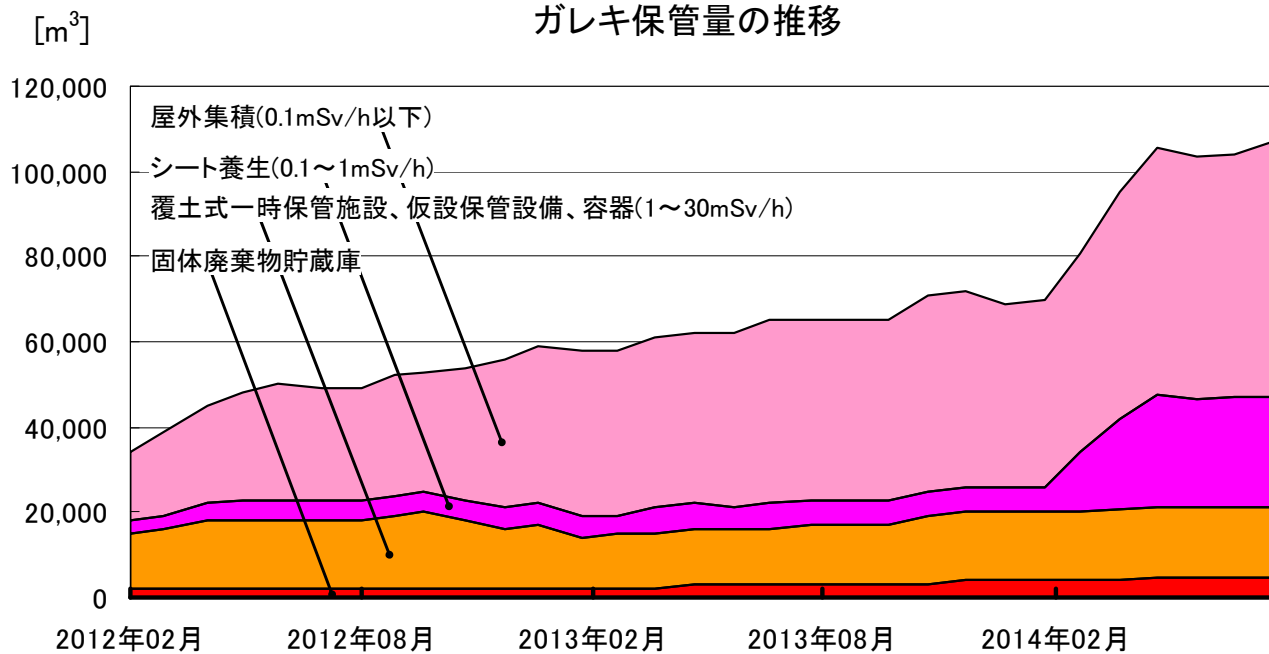
※4 エリアFの屋外集積エリア 7月より運用開始

水処理二次廃棄物の管理状況(2014.8.26時点)

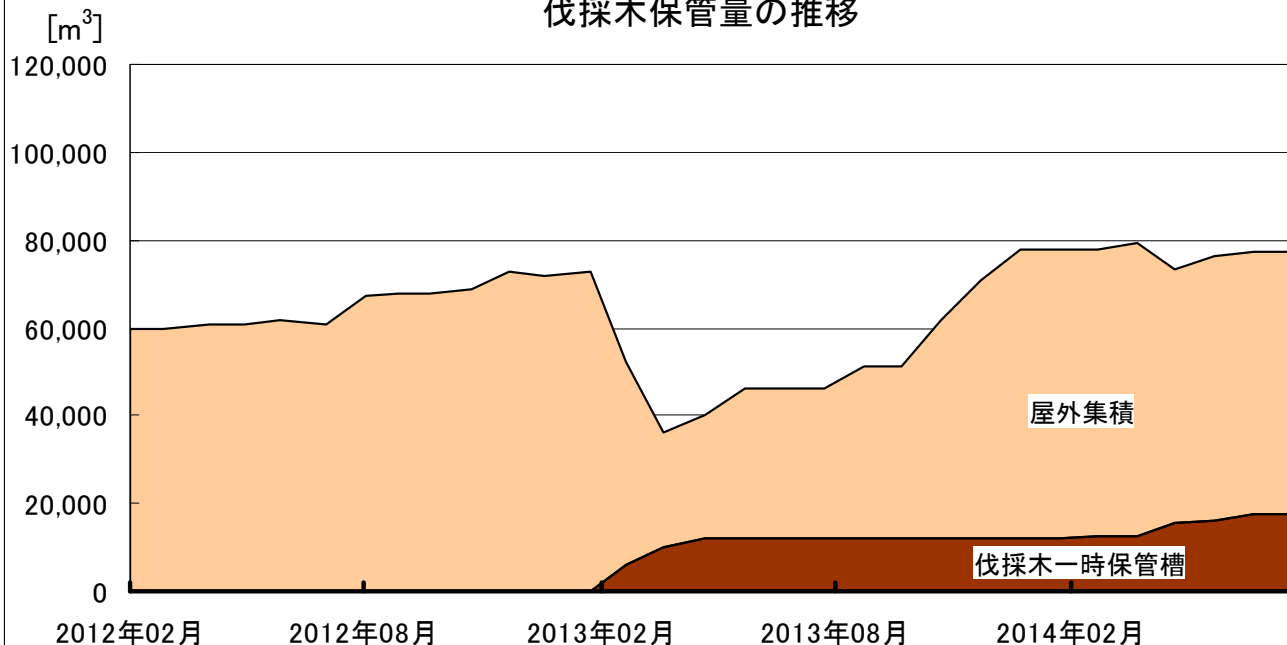
保管場所	種類	保管量	前回からの増減 (2014.7.29)	保管量/保管容量
使用済セシウム吸着塔 保管施設	セシウム吸着装置使用済ベッセル	514 本	0 本	41%
	第二セシウム吸着装置使用済ベッセル	112 本	+2 本	
	多核種除去設備保管容器	393 基	+28 基	
	多核種除去設備処理カラム	3 塔	0 塔	
	モバイル式処理装置使用済ベッセル	20 本	0 本	
廃スラッジ貯蔵施設	廃スラッジ	597 m ³	0 m ³	85%



ガレキ保管量の推移



伐採木保管量の推移



水処理二次廃棄物保管量の推移

